

会 議 要 旨

(1 / 2)

会議の名称	令和6年度第2回川越市河越館跡整備検討委員会
開催日時	令和6年10月30日（水） 13時00分 開会 17時00分 閉会
開催場所	川越市役所 東庁舎 2階 教育委員会室
議長（委員長） 氏名	浅野 晴樹
出席者（委員） 氏名（人数）	田中 信（副委員長）、内田 祥士、小久保 徹、鈴木 誠、 橋口 定志 文化庁文化財第二課 浅野 啓介 調査官（オブザーバー） 埼玉県教育局文化財・博物館課 倉澤 麻由子 主査（オブザーバー） (8人)
欠席者（委員） 氏名（人数）	落合 義明、小野 正敏、齋藤 慎一 (3人)
傍聴者	0人
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 会議の傍聴について 4 議事 (1) 報告事項 ① 河越館跡史跡整備に伴う外周工事について (2) 検討事項 ① 史跡保存活用計画について 5 その他 6 次回の予定 7 閉会

議 事 の 経 過

(1) 報告事項

① 河越館跡史跡整備に伴う外周工事について

事務局より、道路建設と暫定駐車場に関わる一般競争入札が行われたこと、現在の工事の進捗状況について説明を行った。

(2) 検討事項

① 史跡保存活用計画について

現在策定作業をしている保存活用計画について、事務局が提示した計画案をもとに検討を行った。

目次案

第1章 保存活用計画策定の経緯と目的

第2章 史跡河越館跡の歴史的・自然的・社会的環境

第3章 史跡河越館跡の概要

第4章 史跡河越館跡の本質的価値と構成要素

第5章 史跡河越館跡の現状と課題

第6章 史跡河越館跡の保存と活用に関する大綱と基本方針

第7章 史跡河越館跡の保存管理

第8章 史跡河越館跡の活用

第9章 史跡河越館跡の整備

第10章 史跡河越館跡の運営体制

第11章 施策の実施計画と進捗管理

関係法令集

第2・3章

第2章の歴史的・自然的・社会的環境と、第3章の史跡の概要について検討を行い、複数の箇所で行言に関する修正を要することが指摘された。

第4章

河越館跡の本質的価値と本質的価値に準じる価値、そして社会的価値について検討を行った。本質的価値を説明するために添付した図の修正が必要であるという指摘がなされた。

第5章第1節および第7章

史跡の保存管理の現状と課題、そして本計画における保存管理の方針と方法について検討を行い、作成した図面や表にいくつか修正が必要であるとい

う指摘があった。

第 5 章第 2 節および第 8 章

史跡の活用の現状と課題、そして本計画における活用の方針と方法について検討を行った。その中で、ガイダンス施設の必要性に疑問を呈する意見が出された。また、文化財担当が活用事業の全てを実施するのではなく、庁内の他部署や外部機関との連携・協力する必要があるのではないかという意見もあがった。

第 5 章第 3 節および第 9 章

史跡の整備の現状と課題、そして本計画における整備の方針と方法について検討を行った。維持・管理にかかる費用の問題もあり、遺構復元やサインの設置、ガイダンス施設の建設といったハード面の整備を第 2 期整備で実施する必要があるのかという疑問があがった。一方で、やはりガイダンス施設は必要であるという意見もあった。

第 5 章第 4 節および第 10・11 章

河越館跡の運営体制の現状と課題、本計画における方針と方法についての検討、および本計画の進捗管理について検討を行った。その中で、第 2 期整備後の史跡公園の管理は公園部局に任せてはどうかという意見があった。また、計画の時点修正については、毎年実施した方がよいという意見もあがった。

以上